

平成30年度 緩和ケア薬剤師研修 実施要領

- 1 目的 緩和ケアに関する薬剤師としての専門的知識と技術を習得し、地域や施設において緩和ケアを提供できる人材を育成する。
- 2 実施主体 広島県
- 3 開催日 平成30年10月14日(日)・10月21日(日)の2日間 9:30~16:30
- 4 研修会場 広島県薬剤師会館 2階 講堂(広島市東区二葉の里3-2-1)
- 5 対象 次の要件をすべて満たし、全課程(2日間)をすべて出席できる者
①県内の病院、施設、又は保険薬局に勤務する薬剤師
②緩和ケアに携わっている者、又は近い将来在宅緩和ケアに携わりたいと希望している者
- 6 定員 40名
- 7 研修内容
- | | |
|-----|--|
| 1日目 | <ul style="list-style-type: none">・診断時からの緩和ケア・緩和ケアにおける身体症状の対応・在宅緩和ケアの実際 ~在宅医の立場から~・在宅緩和ケアの実際 ~在宅薬剤師・介護支援専門員の立場から~・在宅緩和ケアの実際 ~訪問看護師の立場から~ |
| 2日目 | <ul style="list-style-type: none">・がん医療におけるコミュニケーション技術・緩和ケアにおける痛みのアセスメントと鎮痛薬の使い分け・在宅緩和ケアチームでの薬剤師の役割・緩和ケアにおける薬薬連携 |
- 8 修了証書 研修修了者には、広島県知事から修了証書を交付します。
- 9 参加費 (1) 6,000円
※受講決定通知と一緒に振込用紙を送付します。(納金後の返金はできません。)
- (2) 研修に要する交通費・食費・宿泊費・傷害保険料は自己負担となります。
- 10 申込方法 (1) 受講申込書(別紙様式1)に必要事項を記入し、薬剤師免許証の写しを添付して郵送で申し込んでください。
- (2) 申込先 広島県 健康福祉局 がん対策課 がん共生グループ(担当:藤井)
(問合せ先)
- | | |
|----|------------------------|
| 住所 | 〒730-8511 広島市中区基町10-52 |
| 電話 | 082-513-3093 (ダイヤル) |
- (3) 申込締切 平成30年9月14日(金) 必着
- 11 受講決定及び通知 本人宛に受講決定の通知を送付します。
なお、申し込み多数の場合は調整することがありますので、予め御了承ください。
- 12 その他 病院の駐車場は利用できません。公共交通機関でお越しください。
※事前課題の提出をお願いする場合があります。

平成30年度 緩和ケア 薬剤師研修 受講申込書

平成 30 年 月 日

広島県知事様

この標記の研修を受講したいので、次のとおり申し込みます。

ふりがな 氏名 (自署)				生年月日	
				昭 平	和 成
自宅	住所 〒				
	TEL		FAX		
緊急連絡先	※悪天候などによる研修中止や変更等の連絡時に使用します。(メールアドレス可)				
免許	※免許の写しを添付してください。			職名	
	薬 剤 師				
所属施設	事業所・施設名				
	所在地 〒				
	TEL		FAX		
職歴	勤務施設名	勤務期間 年 月 ~ 年 月		勤務施設名	勤務期間 年 月 ~ 年 月
		. ~ .			. ~ .
		. ~ .			. ~ .
		. ~ .			. ~ .
経験年数	通算 年 ヶ月 (平成30年4月現在)			緩和ケア事例経験の有無 (有 ・ 無)	
受講目的	※この研修で何を学びたいか, 研修後にどう活用したいか				

平成30年度 緩和ケア 薬剤師研修



■目的 緩和ケアに関する薬剤師としての専門的知識と技術を習得し、地域や施設において緩和ケアを提供できる人材を育成する。

■対象 次の要件をすべて満たし、全課程（2日間）をすべて出席できる者

- ① 県内の病院，施設，又は保険薬局に勤務する薬剤師
- ② 緩和ケアに携わっている者，又は近い将来在宅緩和ケアに携わりたいと希望している者

■開催日 平成30年10月14日（日），10月21日（日）の2日間

■会場 広島県薬剤師会館 2階 講堂（広島市東区二葉の里3-2-1）

■プログラム

	時間	講義内容	講師
1 日 目	9:30~9:40	オリエンテーション	
	9:40~10:20	診断時からの緩和ケア	広島県健康福祉局がん対策課 緩和ケア推進監 本家 好文
	10:30~12:00	緩和ケアにおける身体症状の対応	広島市医師会運営・安芸市民病院 緩和ケア部長兼地域連携室担当医 松浦 将浩
	13:00~14:00	在宅緩和ケアの実際 ～在宅医の立場から～	中谷外科医院 副院長 中谷 玉樹
	14:10~15:10	在宅緩和ケアの実際 ～在宅薬剤師・介護支援専門員の立場から～	すずらん薬局 舟入店 薬剤師・介護支援専門員 若宮 香織
	15:20~16:30	在宅緩和ケアの実際 ～訪問看護師の立場から～	YMCA訪問看護ステーション・ピース 所長・がん看護専門看護師 濱本 千春
2 日 目	9:30~12:30	がん医療における コミュニケーション技術	広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 教授 岡村 仁
	13:30~15:00	緩和ケアにおける痛みの アセスメントと鎮痛剤の使い分け	市立芦屋病院 薬剤部長・緩和薬物療法認定薬剤師 岡本 禎晃
	15:10~16:30	在宅緩和ケアチームでの薬剤師の 役割・緩和ケアにおける薬薬連携	県立広島病院 薬剤科 薬剤師 笠原 庸子

※注意 予定が変更になる場合があります。

■定員 40名（選考あり）

■申込期間 平成30年9月14日（金）必着

■受講料 6,000円

■申込方法 受講申込書に必要事項を記入し、次の住所へ郵送してください。
御不明な点があればお気軽にお問い合わせください。

〒730-8511 広島市中区基町10-52

広島県 健康福祉局 がん対策課 がん共生グループ（担当者：藤井）

電話 082-513-3093（ダイヤルイン）

■実施要領・受講申込書 広島がんネットからダウンロードできます。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/gan-net/>

[トップページ](#)>[がんと向き合う](#)>[緩和ケア](#)>[緩和ケア研修](#)>[薬剤師研修](#)